http://www.minamih.net/

１０・　４・２４（土）
南ＮＥＷＳ　ＮＯ　４

　昨日、午後練の予定でしたが、朝からの雨、４時過ぎには霧雨で練習はできませんでした。
　念のために４時１５分頃から由井三の駐車場で待っていましたが、子どもたちの自転車は一つもありませんでした。しっかり判断してくれたんだなと思いました。４時半を過ぎて、更に念を入れて校庭を観ると南の３年生が２人、校庭にいました。「練習はないよ」と言ったら「遊んでいるの」の応え。「風邪を引くから早く帰ろうね」と言って私は帰りました。
　生きる力の最初は、今どうなっているのかという状況を判断する力です。次に何を為すか選択し、実行する力、反省しフィードバックする力です。生きていく上で必須の力です。ピッチでも育んでほしいですね。

飛田です。
春季カップ戦の全結果となります。
まだまだ力が安定しません。
宜しくお願いいたします。

第３４回　春季カップ（少女）結果

（4/11　川町Ｇ）
○南八王子　対　欅　４－０（前半３－０）
得点者 片寄安さん（3)、片寄優さん
　新学期最初の試合は快勝でした。このチームでは２月にきさらぎ杯の予選を戦っていますが、内容はその時よりとてもよかったと思います。特に最近練習しているターンで相手をかわすという場面がたくさん見られました。特に滝本さん、伊藤さん、小沢さんは落ち着いていて、とても成長を感じました。
　前半にたくさんの得点が入ったのは片寄安さんの活躍です。辻内栄さん、西條さん、気仙さんなどからのクサビのボールを確実にマイボールにして、そのまま前を向いての突破や、左・右の片寄優さん、漆間花さんへのスルーパスなどリズムのよい攻撃ができました。
　この試合はコーチングもよかったと思います。特に片寄安さん、優さん、辻内栄さん。時々厳しい声もありましたが、大きい声で味方に適切な指示が出ていました。

（4/18　南大沢小）
○南八王子　対　MYFC　６－０（前半１－０）
得点者 片寄安さん（2)、漆間花さん（2)、片寄優さん、安井さん
　決勝進出をかけた南大沢との試合前に、１点でも多く得点を取っておきたい試合でしたが、前半はたったの１点。相手キーパの堅守があったものの、団子気味のサッカーをする相手に合わせてボールを持ち過ぎてボールを失う場面がたくさんありました。また相手キーパの大きなパントキックから何度もピンチを迎えてしまいました。
　後半は攻撃は確実にシュートで終えることを「めあて」としました。すると突破やスルーパスから攻撃がつながり、面白いように得点になりました。後方からどんどん攻撃参加するプレーも見られ、安井さんの得点もゴール前に混戦からこぼれたボールをしっかりと詰めた得点でした。

○南八王子　対　南大沢　１－５（前半０－３）
得点者 片寄優さん

　決勝進出をかけた全勝同士の決戦という位置づけではありましたが、結果は完敗。ちょっと残念な内容でした。最も残念なのは、試合前から（気持ちで）負けていたということ。プレーが消極的で、特に高学年に１対１での勝負を避ける場面が多く見られました。こうしたプレーはチームに伝染します。アプローチが甘くなり、ボールをさけるようなプレーがたくさん出てきます。そして自分たちのサッカーができなくなると、今度はイライラからなのか、ちょっとしたミスや失敗を”しかる”だけという悪いコミュニケーションが顔を出して、だんだんチームはバラバラに・・・あとは相手の好き放題でした。
　後半は、まずチームメイトをけなす・しかるだけという”声かけ”は禁止とし、あわてないで自信を持ってプレーをすることと注意しました。すると前半より確実にボールを保持する時間が長くなり、チャンスを作れるようになりました。
　唯一の得点は、スルーパスに抜け出した片寄優さんが、ペナルティエリアを飛び出しているキーパの脇をうまく抜いたシュートで決めたもので、キーパとゴールの位置をよく見ていたから生まれた得点でした。
　課題多き試合でしたが、収穫はゴールキーパ。今年度は、安井さんと伊藤さんに半分づつやってもらっていますが、こんなに攻められたのは初めてだったと思います。二人ともシュートの瞬間にしっかりと構えるということができていましたし、ペナルティエリア内を動き回り、守備範囲がとても広がりました。パントキックもよかったね。

南の宣伝をお願いします。

　新１年生がご近所にいたら、ぜひ声をかけて誘ってください。今年度第１号のＮＥＷＳを見せて勧誘してください。
　子どもを第一に考えるクラブ、みんなで楽しく、サッカーを通しての子育てをめざしているクラブだと宣伝してください。他の学年でもお願いします。